

令和6年度 地球温室効果ガス排出量

①使用量等

項目	単位	数量
1 ガソリン ・公用車、軽トラ等	L	3,720
2 軽油 ・2tトラック等	L	135
3 バイオディーゼル ・リフト等	L	1,720
4 LPG 溶融 汚泥	kg	336,698
		0
計		336,698
5 電気使用量	kwh	6,273,777
6 水道使用量 畑地かん漑用水	m³	13,926
		25,417
計		39,343
7 一般廃棄物焼却 (連続溶融)	t	12,975
8 し尿処理施設 (高負荷脱窒素処理+膜処理)	m³	57,388
		403
9 リサイクル施設処理量	t	1,380
10 車両の走行 ガソリン 軽油	km	16,291
		9,343
		25,634

走行距離 ※運行日誌から

1 CO₂換算排出量 温暖化係数=1

項目	単位	使用量	単位発熱量(GJ)	排出係数	分子重量比	排出量(t)
1 ガソリン ・公用車、軽トラ	L	3,720	33.4	0.0187	44/12 3.67	8.5192712
2 軽油 ・2tトラック(2台)	L	135	38.0	0.0188	44/12 3.67	0.353628
3 バイオディーゼル ・リフト等	L	1,720	35.6	0.00	44/12 3.67	0
4 LPG ・溶融	kg	336,698	50.1	0.0163	44/12 3.67	1008.178188
5 電気使用量	kwh	6,273,777		0.000417 R6調整後排出係数		2,616.17
7 廃プラ焼却	t	1,814		2.76		5,006.64
8 し尿処理施設		なし				
計						8,639.86

※ 廃プラ以外は、生物起源であるので、焼却によるCO₂の排出は算定結果に含めない。

2 メタン換算排出量 温暖化係数=28

項目	単位	処理量	排出係数(t)	排出量(t)	Co ₂ 換算排出量(t)
6 一般廃棄物 (連続燃焼式)	t	12,975	0.0000069	0.09	0.0025
7 し尿処理施設 (うち高負荷脱窒素) (うち膜分離処理)	m³	144,086		0.76	0.0212
		69,806	0.0000050	0.35	0.0098
		74,280	0.0000055	0.41	0.0114
計				0.85	0.0237

3 一酸化二窒素換算排出量 温暖化係数=265

項目	単位	処理量	排出係数(t)	排出量(t)	換算後の割合(%)
6 一般廃棄物 (連続燃焼式)	t	12,975	0.000012	0.156	0.041
7 し尿等高負荷処理量 (うちし尿処理量×窒素濃度) (うち浄化槽汚泥処理量×窒素濃度) し尿等膜分離処理量 (うちし尿処理量×窒素濃度) (うち浄化槽汚泥処理量×窒素濃度)	m ³	44		0.128	0.03
		42	0.00290	0.122	0.03
		2	0.00290	0.006	0.00
		44		0.106	0.03
		42	0.00240	0.101	0.03
		2	0.00240	0.005	0.00
計				0.389	0.103

※し尿については t=kl=m³

全体の温室効果ガス(CO₂換算)排出量

温室効果ガスの種類	排出量(kg)	地球温暖化係数	二酸化炭素換算排出量(t)	割合(%)
二酸化炭素	8,639,856.10	1	8,639.86	98.554%
メタン	847.10	28	23.72	0.271%
一酸化二窒素	388.90	265	103.06	1.176%
パーフルオロカーボン	0.00	6,500	—	
六ふっ化硫黄	0.00	23,500	—	
計			8,766.63	100.00%